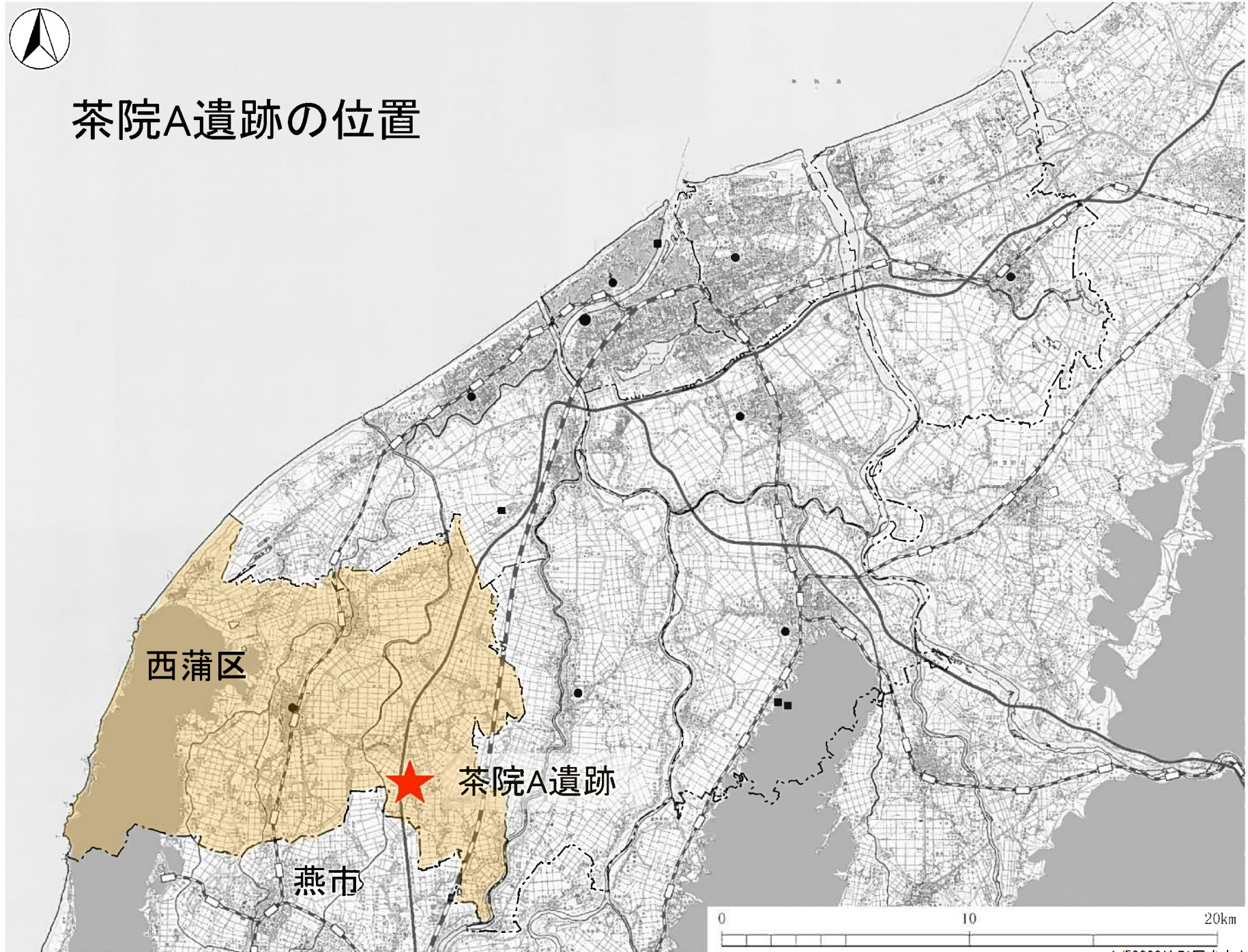


茶院A遺跡

よみがえる古代の
農村風景



茶院A遺跡の位置





↑ 日本海

茶院A遺跡調査区全景 (南から)

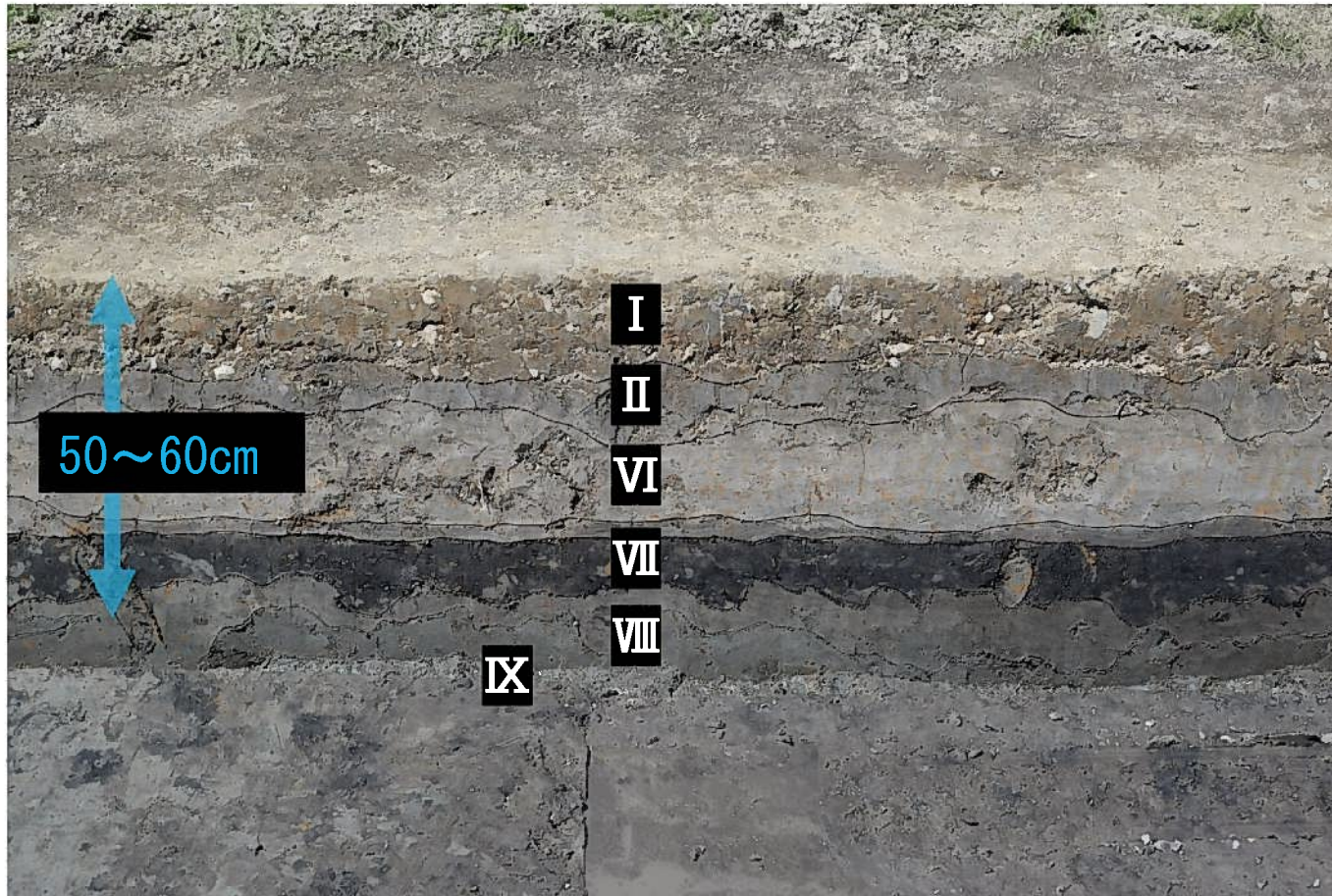
弥彦山

角田山



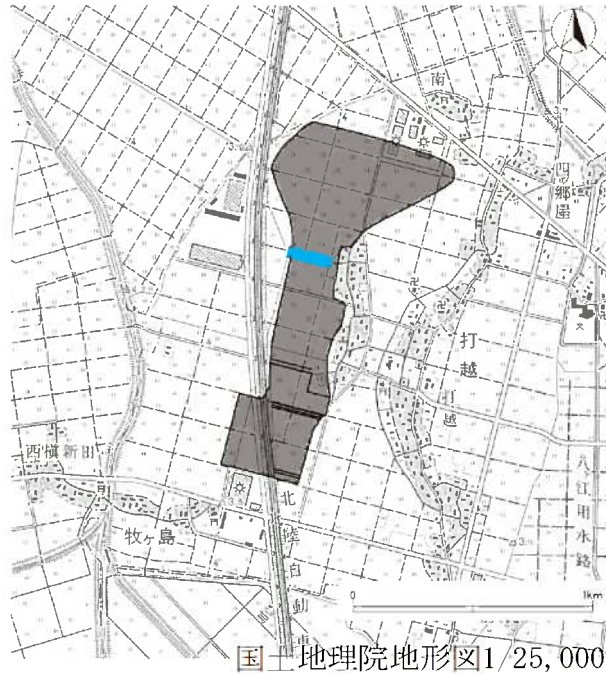
茶院A遺跡調査区全景（東から）

茶院A遺跡基本層序



黒いⅦ層から、土師器・須恵器など古代の土器が
出土する（遺物包含層）

5区



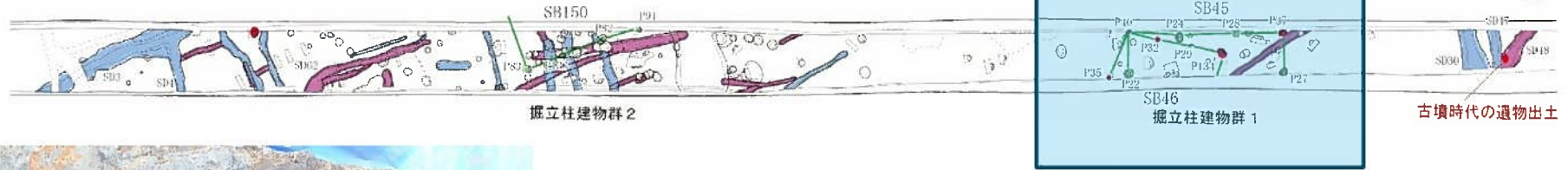
調査面積が広く、
遺構・遺物ともに
最も多く出土した調査区



5区上層完掘状況（西から）

5区

- 掘立柱建物
- P(掘立柱建物の柱穴)
- P(柱根・礎板有り)
- SD(新しい時期の溝)
- SD(古い時期の溝)



P37断面 (北西から)



P37礎板出土状況 (南東から)

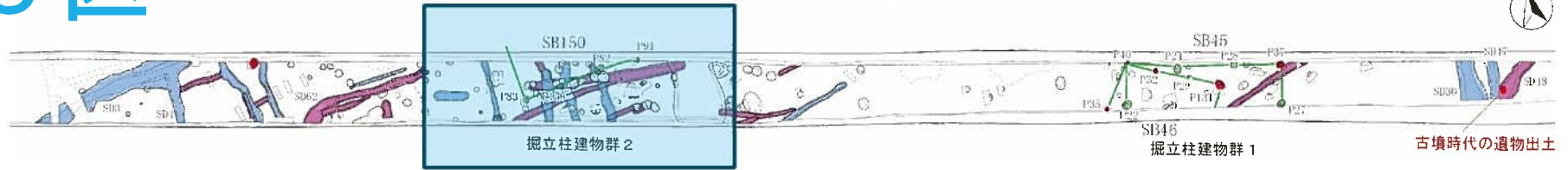


年代測定結果 : 1205~1270 calAD

掘立柱建物SB45 (南西から)

5区

- 掘立柱建物
- P(掘立柱建物の柱穴)
- P(柱根・礎板有り)
- SD(新しい時期の溝)
- SD(古い時期の溝)



P83断面 (西から)

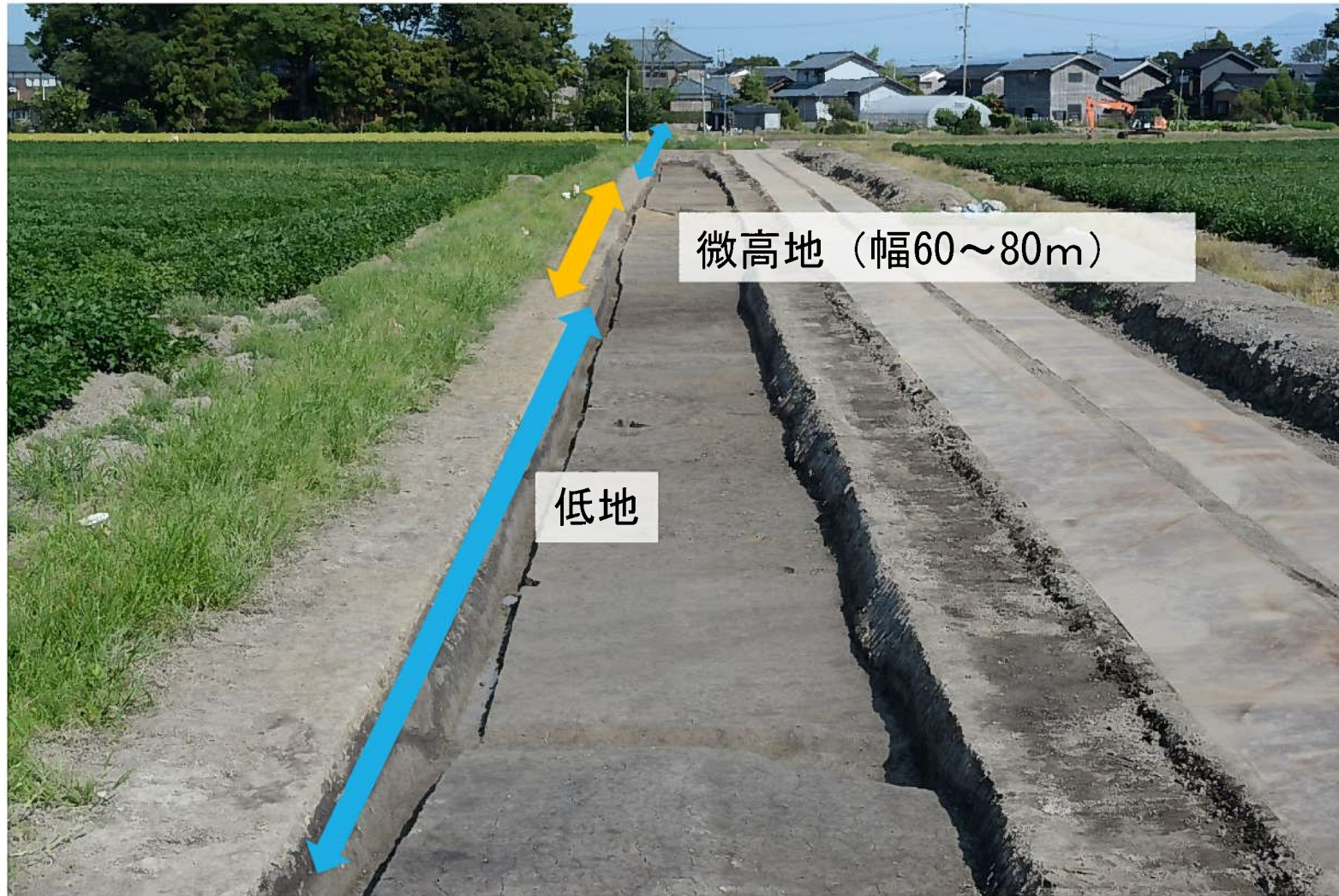


P91断面 (西から)



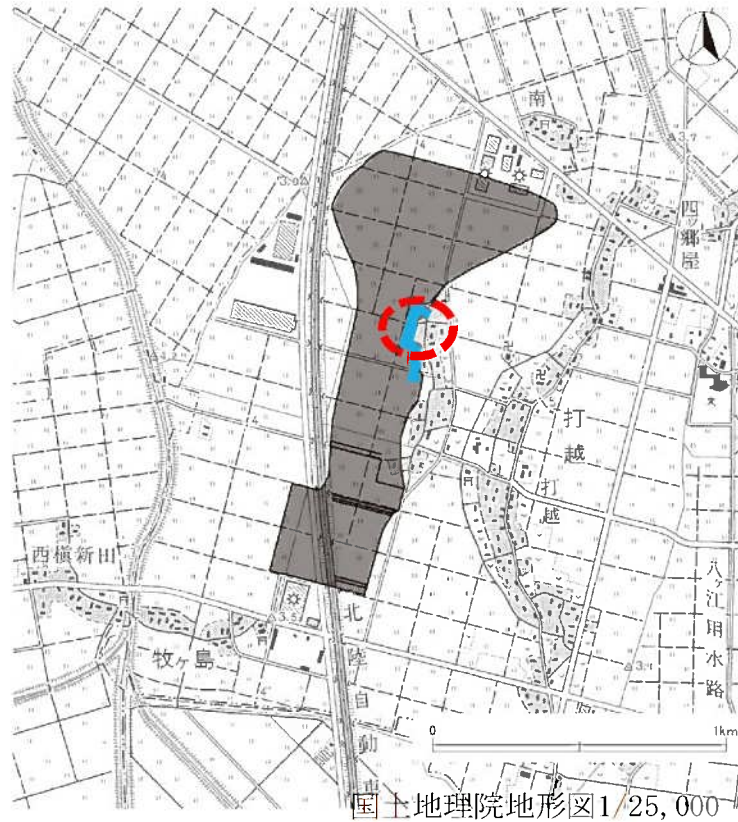
下層遺構P122の柱
年代測定で669~774 calAD

5区



5区上層完掘状況 (西から)

4区



遺構・遺物ともに
最も少ない調査区



4区水田遺構検出状況（南西から）



4区水田遺構大畦畔（西から）

4区



水田遺構完掘状況（南西から）



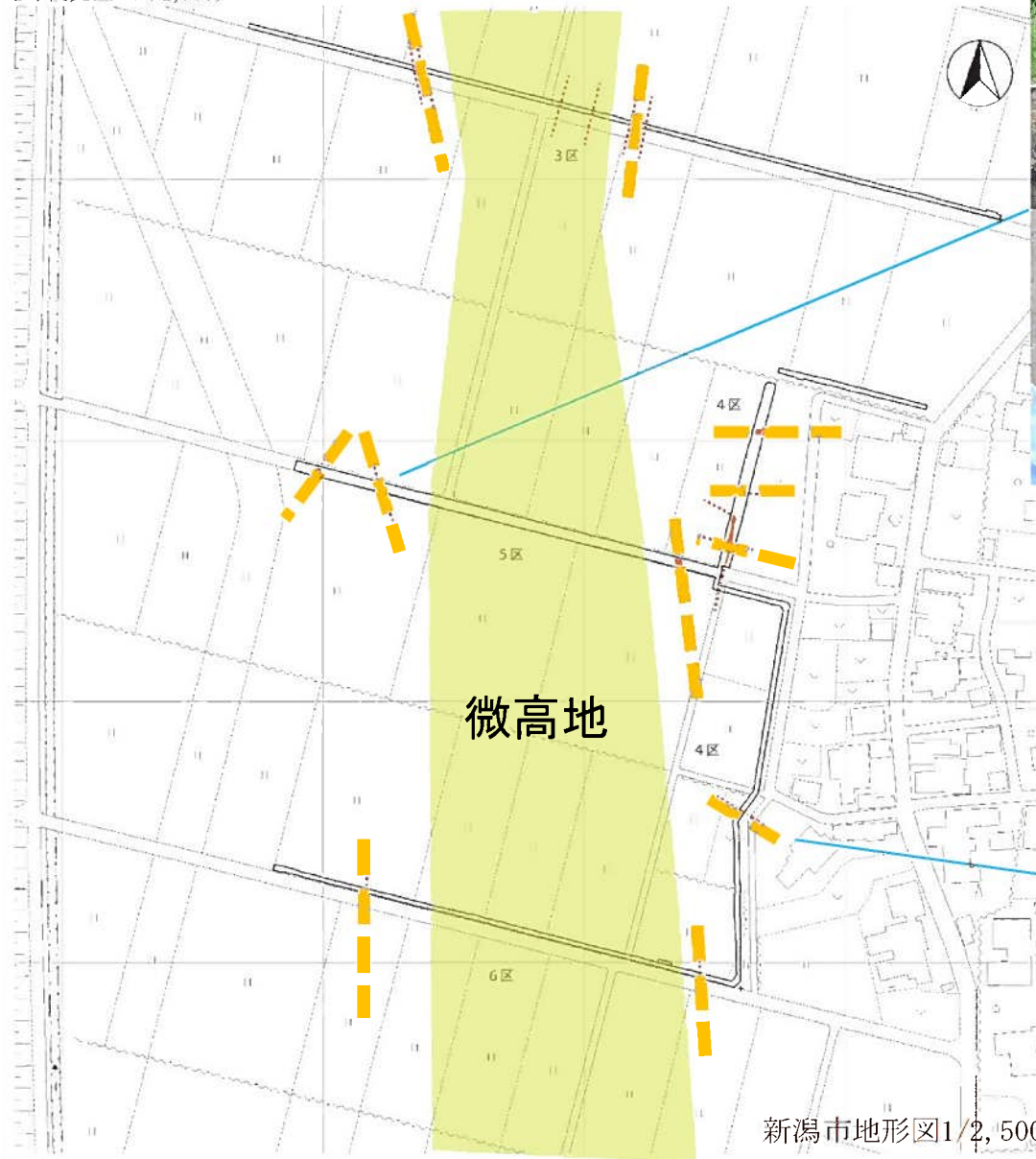
東西の大畦畔 1



東西の大畦畔 2

広範囲に広がっている畦畔

畦畔復元図(1/2,500)





細長い自然堤防上に集落があり
両端の低地は水田として利用されている

打越集落 (西から)

4区



7

水田遺構畦畔から出土したウマの臼歯



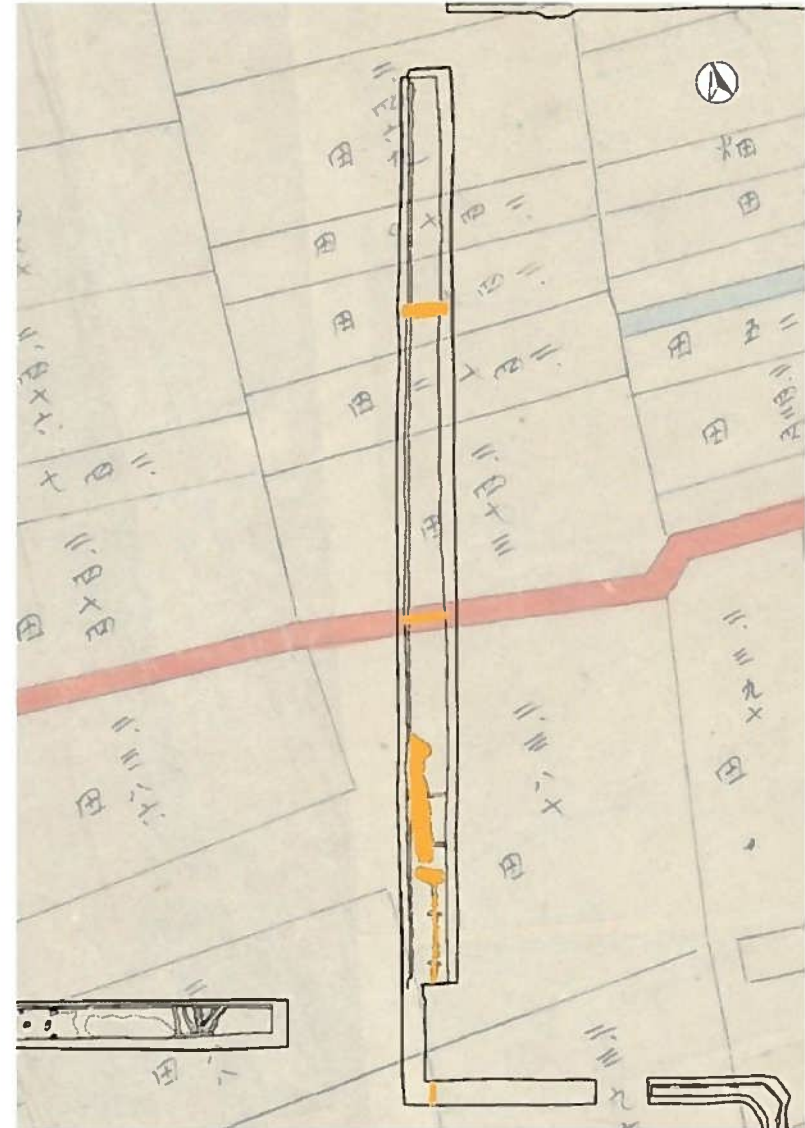
中之口糸郷屋 昭和20年代



水田遺構完掘状況（南西から）



水田遺構須恵器出土状況



明治期の更正図と重合

更正図（大字打越字浦原乙合併図 下沼・浦川・浦原）

4区・5区で出土した遺物



須恵器



土師器

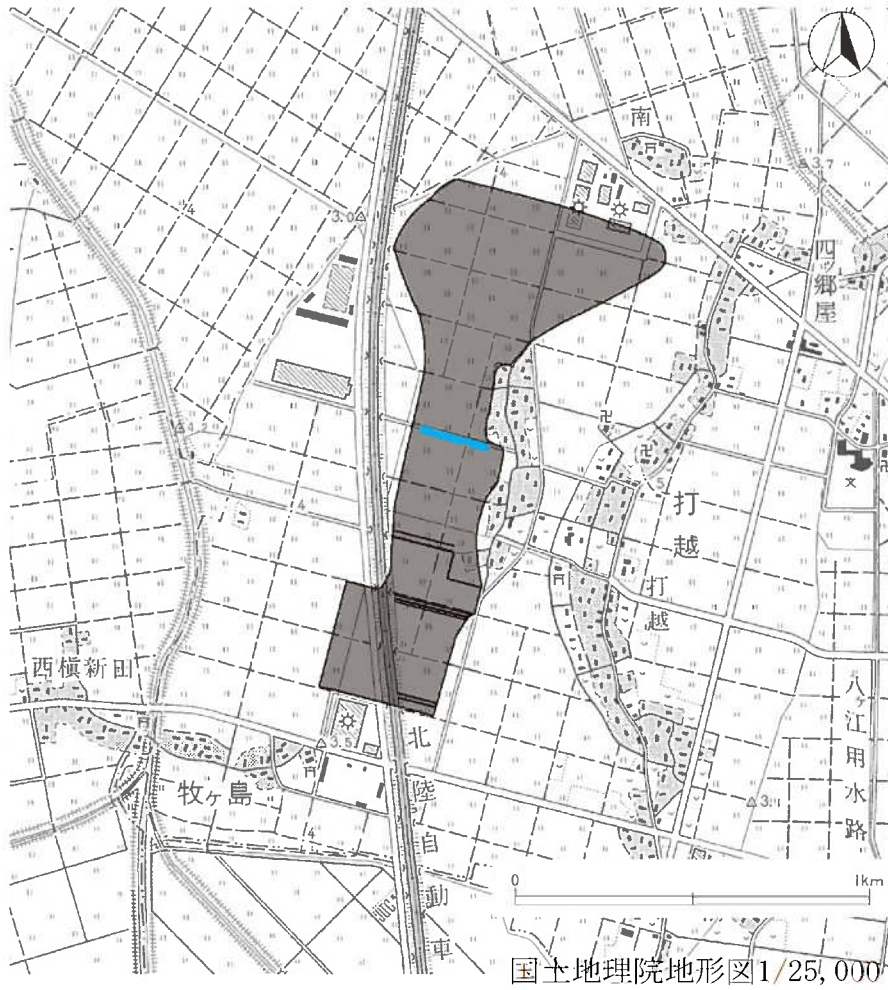


墨書土器



古墳時代の土師器

6区



調査区の幅は狭いものの、
遺構が多い。

6区上層



SE 5



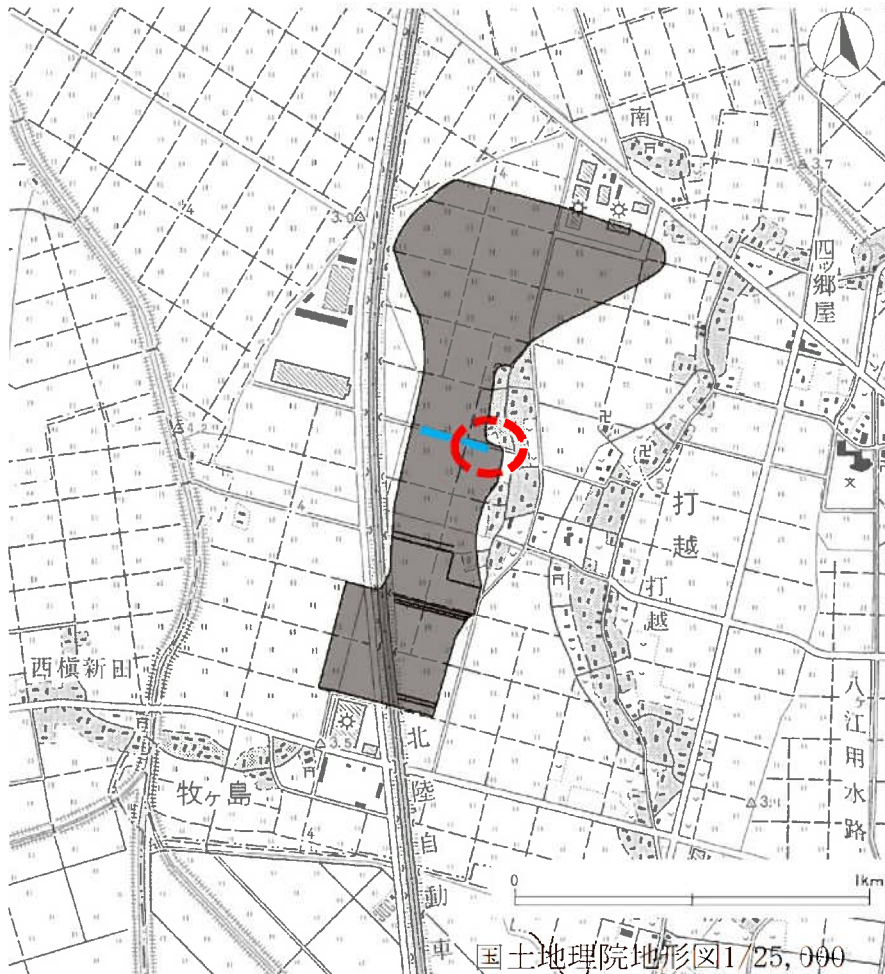
SK 34



SX 2

遺構の覆土が、黒いものがほとんどで中世以降の遺構と考えられる

6区

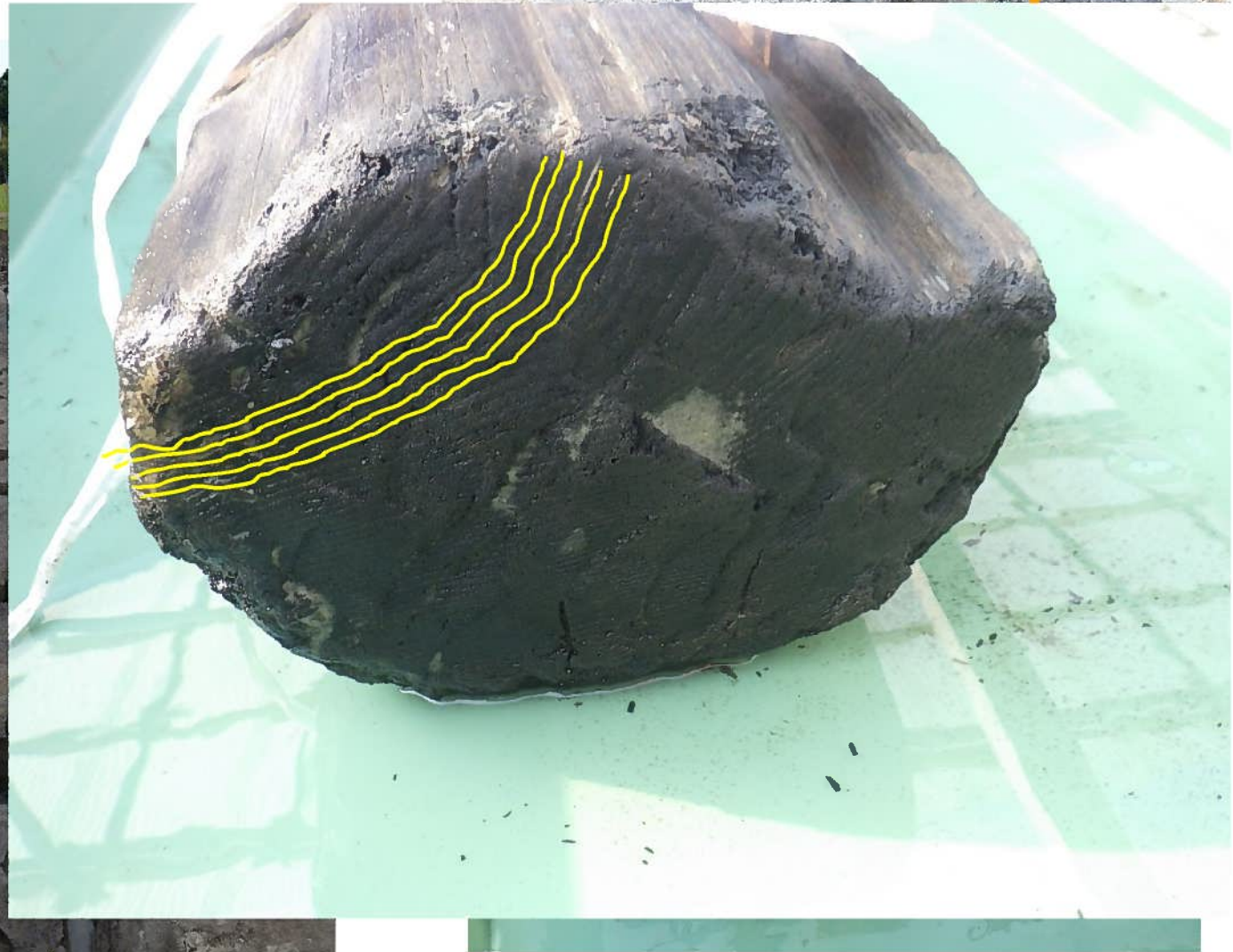


- ・ 6区東端からおよそ20mにわたって盛土・整地層が確認された。
- ・ 整地層は大きく黒色と灰色があり、いずれも小砂利が含まれている。
- ・ 時期差はあまりないと考えられる。

6区



掘立柱建物SB95 (西から)



SB95-P68木柱

6区



盛土整地層を切るように掘り込まれているSD53

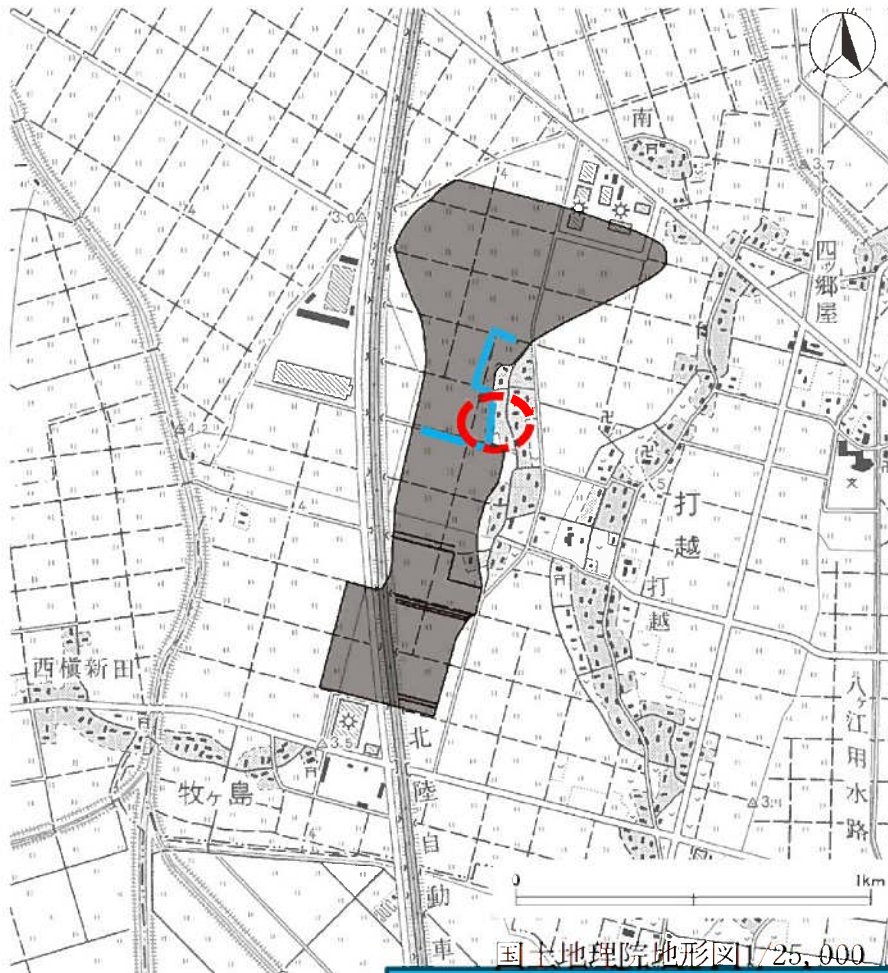


SD53出土の珠洲焼と鉄鏃



5層黒色土から出土した種子（モモ）の年代測定結果
1264～1299

4区



溝SD8と並行する樹木列 (南から)



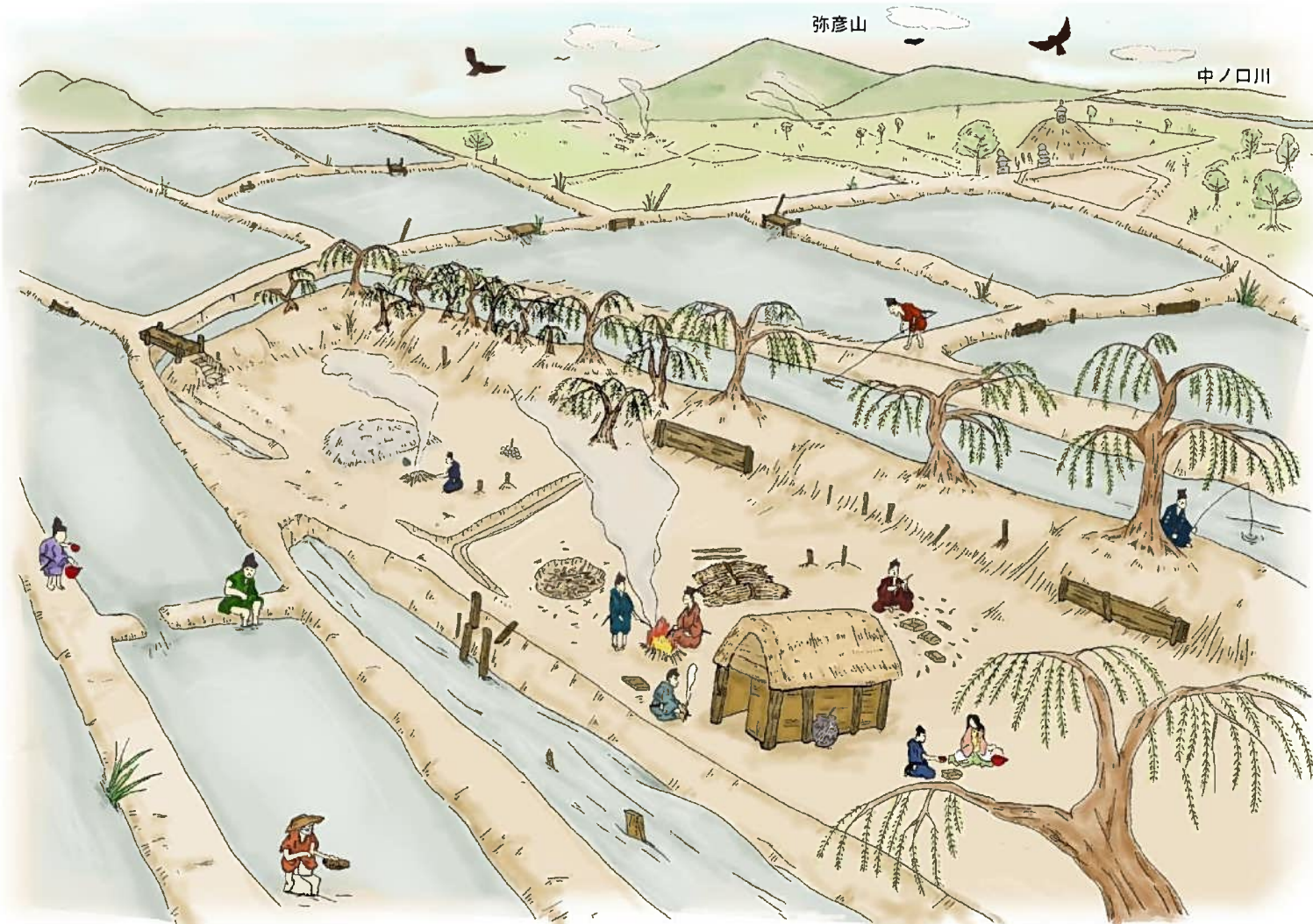
樹木列の樹種同定結果：ヤナギ属
年代測定結果：1255～1279 calAD

■参考 小坂居付遺跡（新潟市南区）



撮影：新潟県

■参考 小坂居付遺跡（新潟市南区）復元図



提供：新潟県



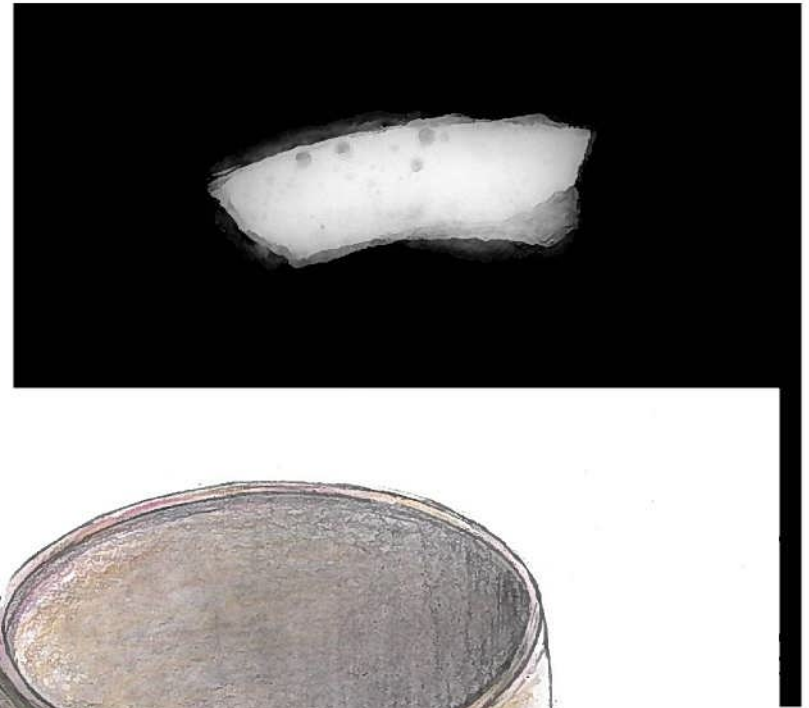
丸木弓出土状況（北から）



弭（ゆはず）拡大



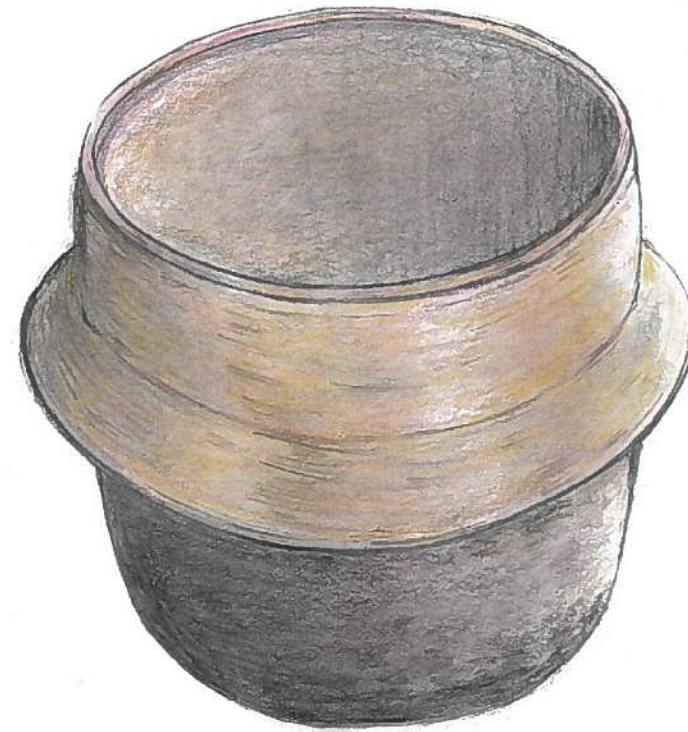
2019年にも茶院A遺跡で出土



鉄製羽釜



鉄製羽釜断面拡大



鉄製羽釜復元図



茶院A遺跡と打越集落（西から）



Thank you for listening

